

2020年9月上旬刊行予定

本体 1500円+税
B6判 / 234頁 / 並製
ISBN978-4-9909252-3-9

石川三四郎 魂の導師

大澤 正道 著

幸徳秋水・大杉栄と並ぶアナキストの先駆者・思想家
石川三四郎の傑作評伝が復刊!!

解説は森 元斎 [ちくま新書『アナキズム入門』]
[共和国『国道3号線』]

幸徳や大杉と並んで日本のアナキズム運動の先駆者と称されながら今や忘れられた思想家・石川三四郎。エドワード・カーペンター、エリゼ・ルクリュ、田中正造を生涯の師と仰いだ石川の思想を深化させたのは七年に及ぶ亡命先のヨーロッパでの百姓生活だった。その思想は「土民生活」に昇華し、東京郊外で農耕と共学の半農生活を実践した。戦争下にも自給自足の土民生活を続け、八十年の長き生涯を少数者として生き抜いた。

その石川の晩年をよく知る著者による傑作評伝の復刻版。解説は森元斎。

石川の思想や行動には、未だにくめども尽きぬ源泉が
噴出している。 ——— 森 元斎 [本書解説より]



著者：大澤 正道

1927年名古屋市生まれ。アナキズム研究、評論。著書に『アナキズム思想史』『大杉栄研究』など多数。近著は『アはアナキストのア』(三一書房)。共編著に『われらの内なる反国家』(内村剛介共編)、松尾邦之助『無頼記者、戦後日本を打つ』の編・解説など。

◎石川三四郎〔1876-1956〕

埼玉県本庄市出身。1903年、「萬朝報」を辞し平民社へ。石川の「堺兄に与へて政党を論ず」は日本アナキズムの嚆矢とも言われる。「土民生活」の実践など、時流にとらわれない独自のアナキズム思想を構築した。『石川三四郎著作集』(青土社)、『アナキスト地人論—エリゼ・ルクリュの思想と生涯』(書肆心水)。

虹霓社 コウゲイシャ

「つけ義春公式Tシャツ」や山麓の読書室(今秋プレオープン予定)などを手がける地方移住系夫婦ユニット。富士山麓(朝霧高原)にて活動中。

◎好評既刊 『杉並区長日記—地方自治の先駆者・新居格』

本体 1600円+税 / 272頁 / B6判・並製 ISBN978-4-9909252-0-8 C0095

◎内容のお問い合わせは、虹霓社(こうげいしゃ)・古屋(こや)まで TEL: 080-5011-7928 info@kougeisha.net

▶ご注文はツバメ出版流通まで **FAX: 03-3721-1922**mail: info@tsubamebook.com
TEL: 03-6715-6121 http://tsubamebook.com

貴店名(番線印)	虹霓社 新刊		http://kougeisha.net
	注文数		返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通: 川人
ご担当: さま	冊	大澤 正道 著 石川三四郎 魂の導師 本体 1500円+税 / 234頁 / B6判・並製 ISBN978-4-9909252-3-9 C0095	